取り組み

2026年4月3日

＼大学院工学研究科に「レバレジーズ　フロア」ができました！／

レバレジーズ株式会社とネーミングライツ協定を締結

❖ 概要

国立大学法人大阪大学（所在：大阪府吹田市、総長：熊ノ郷　淳、以下「大阪大学」）とレバレジーズ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：岩槻　知秀、以下「レバレジーズ」）は、大学施設のネーミングライツ（命名権）取得に関する「ネーミングライツに関する協定書」（以下「協定」）を 2026年３月９日に締結しました。

このたび、吹田キャンパス大学院工学研究科 U2 棟 3 階フロアのネーミングライツ公募にレバレジーズが応募し、選定委員会による審査を経て、ネーミングライツ・パートナーに選ばれました。2026年4月から2031年3月まで、同施設の愛称は「レバレジーズ　フロア（Leverages　FLOOR）」となります。大阪大学における学内施設のネーミングライツとしては9件目です。

❖ ネーミングライツ導入の背景

大阪大学は、ネーミングライツ制度を 2018 年８月から導入しています。学内施設に企業名等を「愛称」として付与し、そのサインを設置いただく代わりに対価としてネーミングライツ料を得るこの制度は、大学の将来にわたる新たな財源を確保し、教育研究環境の向上と施設の有効活用を目的としています。企業にとっても、学生に企業名や企業の事業に関心を高めてもらう契機となることから、大学でのネーミングライツ取得は近年増加しています。









本施設でテープカット
（左から）尾﨑 雅則 大阪大学理事・副学長、泉澤 匡寛様（レバレジーズ株式会社執行役員　兼　レバテック代表執行役社長）、大政 健史 大阪大学工学研究科長

❖ **「レバレジーズ フロア（Leverages FLOOR）」となった工学研究科 U2棟について**

工学研究科 U2棟は、大きな講義室4つからなる 3 階建ての棟です。食堂・購買にほど近く、広場に隣接し、人通りがとても多いエリアに立地しています。

レバレジーズは社会課題の解決を軸に、IT、医療、介護・福祉、教育、M&A の仲介といった多彩な領域で事業を展開し、世の中に貢献する価値を生み出し続けてきました。2025 年 4 月に創業 20 周年を迎え、さらにその幅を広げるべく、挑戦を続けています。

「レバレジーズ フロア（Leverages FLOOR）」の開設は、大阪大学工学部・工学研究科の人材育成の方針と、事業を通じた社会課題の解決により、関係者全員の幸福を追求するレバレジーズの姿勢が合致し、レバレジーズがネーミングライツ公募に応募、選定委員会による審査を経て、ネーミングライツ・パートナーに選ばれたことにより実現しました。これまでもレバレジーズと大阪大学は、豊中キャンパス法経講義棟5番講義室においてネーミングライツ協定を結んでおり、今回のさらなる協定を機に、教育研究環境のより一層の充実に取り組むとともに、産学連携をさらに強化します。

■レバレジーズ株式会社 代表取締役 岩槻知秀様のコメント

私たちは、個人の成長と他者への貢献は矛盾するものではなく、互いに深く結びついていると考えています。

自身のスキルや能力を高めることは、より多くの人々に価値提供することにつながり、その結果、社会全体の発展に貢献することができます。そして、他者のために行動し、貢献することは、自身の成長を大きく促すことにつながります。

こうした成長と貢献のサイクルを体現し、次の時代を切り拓く原動力は、若い世代の挑戦にほかなりません。

今回のネーミングライツ契約を通じて、大阪大学の学生の皆さまが学び、挑戦し、それぞれの可能性を広げながら未来を切り拓いていく環境づくりに、少しでも貢献できれば大変嬉しく思います。

レバレジーズは今後も、社会課題の解決と未来創造に挑み続けるとともに、次代を担う人材の成長を支援してまいります。

❖ 施設概要

【場　所】 大阪大学大学院工学研究科 U2棟3階フロア　レバレジーズ フロア（Leverages FLOOR）
【所在地】 大阪府吹田市山田丘 2-1